

【令和7年国の経済対策】12月補正追加上程(協議)

1. 国補正予算(第1号)のうち早期対応が必要な事項

11月28日に政府が閣議決定を行った「令和7年度補正予算(第1号)の概要」で示された取組みのうち、地方自治体に速やかな措置を求められているものは以下のとおり。

	重点支援交付金の拡充	物価高対応子育て応援手当
概要	R6補正時に示した「推奨事業メニュー(生活者支援)(事業者支援)」の拡充	0歳から高校3年生までのこども達に、1人あたり2万円を支給
特徴	<国推奨事業(例:今回追加分)> ①食料品の物価高騰に対する特別加算を措置 ⇒商品券等の配布は換金実績が交付金対象(配布実績は対象外) ②中小企業・小規模事業者の賃上げ環境整備支援 <算定方法> 人口、物価上昇率、財政力等を基礎として算定(都道府県、市町村)	<対象> 平成19年4月2日から令和8年3月31日までに出生した児童 ※所得制限なし <支給方法> ・自治体が保有する子育て支援関連システムを活用し、「プッシュ型」で支給
配分額	R6補正予算限度額で示した額の330%以上(特別加算含む) →332.7百万円×3.3≒1,100百万円 ※人口15万人とすると約7.4千円/人	事務費、事業費とも10/10
対応時期	○要請…可能な限り令和7年内の予算化 ○制度…12月～3月補正予算計上が必要 ※令和7年度予算に計上された事業のみが対象	可能な限り早期に支給開始

2. 12月補正予算で追加上程する取組み

国の要請に基づき12月補正予算に追加上程を行い、速やかに物価高騰対策を講じる。
なお、「重点支援交付金」については、今後交付限度額や制度要綱等が明らかになった段階で、取組みの追加等が必要となった際は3月補正にて対応を行う。

(1) 重点支援交付金

ア 取組内容を決定する上でのポイント

- A:全市民に対して公平な取組みで、事務手続きを効率的に進めることができ、出来るだけ早く支援する。
- B:経費率(委託料、郵送料等)を抑えて、市民への配分額を可能な範囲で大きくする。
- C:物価高騰に対する食料品等を対象にした支援(特別加算分)以外にも、生活者支援策を実施する。
【注】金券・ギフト券を配布する場合、使用期限の設定が必要なため種類は限定される。

イ 取組案

<別紙>に記載

ウ 検討案

- A:ギフトカードとお米券の経費部分(経費率)を踏まえると、「案2」の方が経費率が低い。
- B:お米券の「案3」(5,000円程度)と「案2」「案4」の組み合わせ(セットで5,000円程度)を比較した場合、経費率は「セット」の方が低くなる。
- C:以上の点を踏まえて、市民への支援はお米券の配付「案2」と水道基本料金免除「案4」とする。
- D:中小企業等へも継続して支援するため、予算を拡充する。
- E:期限内にお米券を使用しない市民がいる場合は交付金を他に活用できるため、R8年度中の中小企業等への支援を見据えて予算措置する。



<検討案>	
・歳入歳出予算の補正…1,317,200千円 [生活者支援枠全体の経費率:11.4% / 事業者支援枠の経費率:5.3%]	
(内訳)案3 お米券配布	:591,000千円
⇒事業費 472,000千円 / 事務費(金券経費部分、通信運搬費、業務委託料)	
案4 水道基本料金免除	:500,000千円
⇒事業費 495,000千円 / 事務費(システム改修委託料、消費税納付分補填)	
案5&6 中小企業支援金	:226,200千円(R7:90,000千円、R8:136,200千円)
⇒事業費 214,870千円 / 事務費(業務委託料、手数料)	
・繰越明許費の補正…歳出予算と同額を追加	

(2) 物価高対応子育て応援手当

・歳入歳出予算の補正…物価高対応子育て応援手当事業に要する費用(491,200千円)	
(内訳) 事業費	470,000千円(20千円×23,500名)
事務費	21,200千円(システム改修委託料、会計年度報酬・通勤費・手当・共済費、通信運搬費、振込手数料、消耗品費)
・繰越明許費の補正…令和8年3月出生児など令和8年3月末までに支給できない手当及び事務費(総額:90,000千円)	

<別紙>

特別加算枠		生活者支援枠		事業者支援枠	
(案1) ギフトカード 3,000円分	経費率 …22.72% 【制度設計】 ・3,000円／人 を3月に配布 ・期限設定 …可 ・発券手数料 約350円／人 <補正予算額> 約5億9,400万円 金券部分:4億5,900万円 3,000円×153,000人 経費部分:1億3,500万円 発券手数料:5,200万円 郵送6,700万円 その他1,600万円	(案4) 水道基本料金 免除 (市内企業含)	経費率 …1%未満 【制度設計】 ・6月以降の水道基本料金の無償化 (8ヶ月分) <補正予算額> 約5億円 ※2ヶ月:1.25億円	(案5) 原油等高騰対策中 小企業支援金 (R7年度拡充)	経費率 …5.8% 【制度概要】 ・申請期間:2月上旬～1ヶ月間 ・現行制度申請済:上限20万 ・新規申請 :上限40万 <補正予算額> 約9,000万円
(案2) お米券 3,080円分	経費率 …20.15% 【制度設計】 ・3,080円(7枚分)／人 を3月に配布 ・発券手数料…245円／人 ※ ・期限設定 …可(期限:9月末で設定) <補正予算額> 約5億9,100万円 金券部分:4億7,200万円 3,080円×153,000人 経費部分:1億1,900万円 発券手数料:3,800万円 郵送6,600万円 その他1,500万円 ※発行手数料の詳細 購入額475円 ― 使用額面440円=35円(1枚あたりの発行手数料) ⇒35円×7枚=245円			(案6) 原油等高騰対策中 小企業支援金 (R8追加実施)	経費率 …4.5% 【制度概要】 ・R7年度拡充の内容で実施 ・申請期間:2ヶ月間 ・実施時期:11月以降 ※他事業実施後、交付金残額をみて実施を判断 <補正予算額> 約1億3,620万円
(案3) お米券 4,840円分	経費率 …15.93% 【制度設計】 ・4,840円(11枚分)／人 を3月に配布 ・発券手数料…385円／人 ※ ・期限設定 …可(期限:9月末で設定) <補正予算額> 約8億8,100万円 金券部分:7億4,100万円 4,840円×153,000人 経費部分:1億4,100万円 発券手数料:5,800万円 郵送6,700万円 その他1,600万円 ※発行手数料の詳細 購入額475円 ― 使用額面440円=35円(1枚あたりの発行手数料) ⇒35円×11枚=385円				